

狩獵法中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 伯爵川村 鐵太郎君
副委員長 子爵伊集院 兼知君
侯爵德川 園順君
男爵宇佐川 一正君
男爵永山 喜造君
男爵山田 盛興君
男爵仁尾 惟茂君
山田 敏君
高橋 隆一君

伯爵川村 鐵太郎君
子爵伊集院 兼知君
侯爵德川 園順君
男爵宇佐川 一正君
男爵永山 喜造君
男爵山田 盛興君
男爵仁尾 惟茂君
山田 敏君
高橋 隆一君

大正十一年三月二十三日(木曜日)午後一時二十五分開會
○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ會ヲ開キマスカラ
例ニ依リマシテ先ツ以テ政府當局ヨリ、此提案ノ趣旨ヲ御
説明ガ願ヒタウ存ジマス

○政府委員(田中隆三君) 狩獵法中ノ改正ニ付テ大要御説
明申上ゲマス、本議場ニ於ケレマシテ農商務大臣ヨリ述ベ
ラレマシタ通り、此度ノ改正案ハ僅カニ箇條ニ耳テ居リマ
スル簡單ナ改正デゴザイマスケレドモ、結局歸スル所近年
鳥獸ノ捕獲ガ、制度ノ上カラ遺憾ヲ感ズル點ガゴザイマス
ノデ、差置キ難キモノト認メマシタ二ツノ事項ニ付テ、改正
ヲ致シマシタノデゴザイマス、其一ツハ狩獵免許ニ對スル
免許稅ノ額ヲ引上ゲマシタコトデゴザイマス、引上ゲマス
タトハ是ニ依テ多少濫獲ニ陥ル弊ヲ防ギマス、又他ノ一面
ニハ是ヨリ得ル所ノ收入ヲ以テ、諸般ノ取締又併セテ鳥獸
等ノ保護繁殖ヲ圖リマスル上ニ於テ、鳥獸ノ研究等ニ要
スル經費モ、是カラ生ミ出シマシテ、詰リ其研究ト實際ノ取
締等ト相俟ッテ、濫獲ノナイヤウニ保護イタシタイ、サウ云
フ考デ出來テ居リマスノデゴザイマス、殊ニ近年ニ參リマ
シテ段々ニ狩獵等ヲ致シマスルモノノ數モ殖エテ參リマシ
テ、其結果トシテ鳥獸ノ類ガ著シク、減少シテ居ルト云フヤ
ウナ事實モアリマスヤウデゴザイマス、先キニ一タビ法律
ヲ改正イタシテ、或ハ獵區等ノ制度ヲ設ケマシタリ、又出來
得ル限リ禁獵區等、必要ナル場所ニ於テハ禁獵區ヲ設ケル
ヤウナ方法ヲ執リツ、アリマシテ、一面ニ於テ鳥獸保護ノ
目的ヲ達成シツツアリマスケレドモ、如何ニモ取締ニ關シ
テ手ノ廻ラヌコトモゴザイマス、他ノ一面ニ其鳥獸等
ノ研究ノコトニ關シテモ、甚ダ遺憾ヲ感ズルコトガ多シ、旁
々此際ヲ機ト致シマシテ、先ヅ以テ法律ノ如キ二箇條ノ修
正ヲ加ヘタ譯デアリマス、デ一ツハ第八條ノ免許稅ノコト

デゴザイマスガ、今日迄一等二等三等ト云フコトニナッテ居
リマシテ、一等ガ四十五圓、ソレカラ二十圓、五圓ト斯ウ云
フ段階ニナッテ居リマス、ソレハ原案ハ四ツニ分ケマシテ百
圓、五十圓、十五圓、五圓ト斯ウ致シマシタ、其意味ハ四等ト
云フコトハ如何ニモ煩雜ニナル處モゴザイマシタケレド
モ、現在ノ最低度五圓ト云フモノヲ……或種ノ狩獵者ニ
向ッテ改正ヲ加ヘズシテ、現在ノ儘ニ置キタイト云フ意味ヲ
以テ、五圓ヲ殘シテ居ルヲ爲メニ其階級ガ殖エタノデ、結局
十五圓、五十圓、百圓ト云フ三段階級ニ矢張り致ス意味デア
リマシタデゴザイマス、所ガ之ニ付キマシテ衆議院ニ於テ修正
ヲセラレマシタノデアリマス、其修正ノ趣旨ハ第一此
最低度ノ所謂「主トシテ狩獵ヲ以テ生計ヲ立ツル者」ト云フ
コトハ、昔ノズツ以前ノ法律ニ矢張り之ニ似寄ツタコトモ
アツタケレドモ、如何ニモ其階級ニ該當スル者ヲ正確ニ決メ
ルト云フコトハ困難デアツテ、所謂「狩獵者」ト……主トシテ狩
獵スル者ト云フ名義ノ下ニ、全ク性質上サウ云フ人デナイ
者モ狩獵スルコト云フ弊ニ陥ルテ居ルヲデアツテ、結局其階級
ニ依テ脫稅スルヤウナ形勢デアリ、且ツ又其人ガ割合ニ人
數ガ多イノデゴザイマス、一面ニ於テ濫獲ヲ取締ルト
云フヤウナコトニ付テ、目的ヲ達スルコトガ困難デアリ、
デ此度大體ノ經濟上ノ情勢ヲ參照シテ相當免許稅ヲ引上
ゲルト云フコトデアリナラバ、矢張り現在ノ通りニ存置ス
ルト云フコトヲ止メテ、矢張り總テノ部類ヲ引上ゲルト云
フコトニシタ方ガ宜カラウ、從ッテ原案ノ最低度ノ五圓ト云
フモノヲ削除シタ方ガ宜シイ、ソレカラ最低度ノ者ハ丁度
原案ニアツタ所ノ三等ヲ以テ最低度トシタ方ガ宜カラウ、殊
ニ三等級ニ屬スル人ハ非常ニ多イノデゴザイマス、十九萬
餘此三等級ニ屬スル人ガアル、斯ウ云フ譯デアリマス、此
種類ハ一般ノ取締ヲ必要トスルモノデアリナラバ、此
テ、現在五圓デアリモノヲ十五圓トスル、ソレガ故ニ相當數
ノ上ニ減少ラカスカモ知ラヌケレドモ、減少ラカスカト云フ
コトハ他ノ一面ニ於テ、所謂濫獲ヲ防止スル目的ヲモ達ス
ル譯デアリカラシテ、三等級ノ者ヲ十五圓トシテ漸次其割
合ヲ以テ二等ニ屬スル者ハ三十圓、ソレカラ一等ニ屬スル
者ハ五十圓、斯ウ云フ程度ニ止メテ置キタイ、唯此一等ノ如
キハ今日ニ於テ四十五圓ノ稅ヲ納メテ居ルノデゴザイマス
カラ、五十圓トスルト云フコトデアリマス、ト云フ、増額ス
ル程度ガ僅ニ五圓デゴザイマス、デ三等ノ方ハ三倍ニ上リ、
一等ノ方ハ僅カシカ上ッテ居ラナイト云フコトハ、何トナク

目ニ附ケヤウナコトデゴザイマスケレドモ、元々一等ノ免
狀ヲ受ケラルルト云フ人ハ、數ニ於テモ非常ニ少ナイ、千何
百人ト云フヤウナ數字ニ過キヌノデゴザイマシテ、デ而シ
テ是等ノ一等級ニ屬セラレル人ハ、皆ソレノ何カノ職務
カ何カ有テ居ラルル人ガ多イノデゴザイマシテ、之ヲ專業
トシテ大ニ鳥獸ヲ獵獲スルコト云フヤウナ意味合デハナイ、
偶ニ休息ノ日カ何カ利用シテ、所謂半バ娛樂ト申シマス
カ慰安ト申シマセウカ、サウ云フ意味ニ於テ狩獵ヲセラル
ル人々デモアル、從ッテ此度ノ法案ガ若シモ何カ増稅ヲ……
大ニ増稅ヲシヤウト云フヤウナ意味合デモアレバ、ソレハ
別問題デアリケレドモ、全ク増稅ノ程度ヲ或度合ニ止メテ、
其費用ノ範圍ニ於テ取締等ノ準備ヲ立テテ、既ニ此度ノ豫
算ニモ計上シテアルヤウナ譯デアリマスカラシテ、其豫算
ニ計上シテアル所ノ數額ノ收入ヲ得ントスルニハ、丁度此
修正案ノ如キ金額デアリテ十分デアリカラシテ、是ハ此程度
ニ止メルノガ穩當デアラウ、ソレカラ一等ヲサウ云フ風ニ
致シマスルコト丁度二等ハ三十圓位ノ程度ガ順序トシテモ穩
當デアラウ、固ヨリ只今申上ゲマシタ收入ニ差ノナイト申
上ゲマシタノハ、一等五十圓、二等三十圓、三等ハ總テ十五
圓ト云フコトニ致シマスレバ、原案ノ收入ト差ガナイコト
ニナリマス、譯デアリマス、大要右ノヤウナ意味ヲ以テ衆
議院ノ修正ガゴザイマシタノデ、政府ニ於キマシテモ之ニ
同意ヲ致シマシタヤウナ譯デアリマス、ソレカラ其次ノ
修正ハ、現行法ノ第十一條ヲ聊カ修正シタノデゴザイマス
ガ、是ハ道路其他ノ場所ニ於テ、今日デハ狩獵法ニ依ル所ノ
狩獵ガ出來ナイヤウナ規定ニナッテ、狹ウゴザイマスカラ、
狩獵法ニ依ラズシテ、鳥獸ヲ捕獲スルコトモ、十一條ノ場合
ニ於テハ許サヌコトニシテ、要スルニ鳥獸ノ保護繁殖ノ一
端ニ致シタイト云フ考デ、十一條ヲ聊カ修正イタシマシタ
譯デアリマス、即チ「狩獵ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フコトニ
シテ、鳥獸ヲ捕獲スルコトヲ得ナイ、如何ナル方法手段ヲ開
ハズ、斯ウ云フ場所デハ鳥獸ヲ捕獲スルコトヲ止メルト云
フノガ、十一條ノ修正デ、尙ホ其他ノ細目ニ涉リマシテノコ
トハ、御質問ニ應ジテ御答イタシマス

○子爵伊集院兼知君 私ハ此改正案ニ付テ當局者カラ的確
ナ御答ヲ得タイト思フノデアリマス、此改正案ノミナラス、
狩獵法ノ改正案ト云フ根本的問題ニ對シテ、當局者ノ御考
ヲ承リタイト思フノデアリマス、現今行ハレテ居リマス所
ノ狩獵法ハ、御承知ノ通り大正七年ニ確ニ改正ニナッタ思

フノデアリマス、此時ニ是デ宜シイ、完全シタモノデアルト云フ御考デ、ハ改正サレタモノデアリヤウニ、私ハ心得テ居ルノデアリマス、ソレデアリマスケレドモ、其後ニ何レハ再ビ之ヲモット宜イモノニ改メヤウト云フ、御考ガアルト云フヤウナ意味合ヲ以テマシテ、此改正案ヲ通シタルハ心得テ居ル、衆議院ニ於テ其時ニ希望條件ガ附サレテ居、其希望條件ハ、野生鳥獸ノ保護繁殖ヲ圖ルハ、農業上及林業上極メテ緊急ノコトナリ、依テ政府ハ相當ノ方法ニ基キ狩獵ニ關スル調査研究ヲ遂ゲ、其成案ノ實行ヲ期スベキコト、獵區ハ之ヲ公開シ、云々、第三ガ、主務官廳及各地方廳ニ狩獵取締官吏ヲ置クコト、斯ウ云フヤウナ三ツガアルノデアリマス、是ヲ見マシテモ、衆議院ニ於テ當時ハ完全ナモノデアリト云フ積リデアッタラウト推察サレマス、政府ハソレニ付テドウ云フ御考ヲ持テ居リマス、コトデ今改正案ヲ出セバ、狩獵法ハ是デ宜シイト云フ御考ガアルカ、ナイカト云フコトヲ第一ニ伺ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御尤ノ御考デアリマシテ、實ハ只今御尋ノ取締ニ關スル官吏ヲ各地方ニ配置イタシマスコトノ如キハ、此度ノ豫算ニ端緒ヲ開イデゴザイマス、併ナガラ當局ニ於キマシテモ、色々問題トシテ研究中ニ屬シタルモノゴザイマス、又此度衆議院ニ此法案ヲ提出イタシマシテ、衆議院ノ委員會等ニ於ケル御意嚮モ伺ヒマシテ、當局ニ於キマシテモ、大ニ考慮ヲ致サナケレバナラス問題モ澤山ゴザイマス、衆議院ニ於テモ、或ハ一ツ來年ノ……此大議會マデ待テ完全ノ改正ヲ出ス事ニシテハドウカト云フヤウナコト御希望モアッタノデゴザイマス、實ハ既ニ此度ノ改正ヨリ生ズル所ノ或程度ノ收入ヲ以テ、一面ニハ鳥獸ノ調査研究ニ要スル費用、他ノ一面ニ取締ノ吏員ヲ設置スルノ費用等ヲ計上イタシマシテ、此度提出中ノ豫算ニモアリマスヤウナコトデアリマス、此法案ヲ一年延期スルト云フコトハ、實際上ノ差支ガ起リマス、此法案ハ法案トシテ一ツ御認メテ願ヒ、ソレト同時ニ段々御希望ノアル點、其他ノコトニ付キマシテ、十分ニ一面ニ於テ鳥獸保護ノ目的ヲ達シ、他ノ一面ニ於テ狩獵等ニ適切ナル便宜ヲ圖リマスルコトニ付テ、深ク研究調査ヲ致シマシテ、其成案ニ依テ改メテ各般ノ事項ニ涉ル修正案ヲ次ノ議會ニ提出スルコトニ致シタイ、但シ其案ヲ作リマスルニ致シマシテモ、役所ニ居リマス者ヨリハ、遙ニ研究其他ノコトニ付テ御考ノアル方モ、民間ニ多クアラセラルヤウニ思ヒマス、場合ニ依リマシテハ、ソレ等ノ方、ニモ御願ヲシテ、委員會ノヤウナモノデ組織イタシマシテ、能ク十分ニ意見ヲ交換シタ下ニ、適當ナル改正案ヲ編出シテ往キタイ、斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居リマス、其點ヲ總テ衆議院ノ委員會ニモ、是ハ

相談會ノヤウナ會デゴザイマスケレドモ、申上ゲマシテ、十分御認メナガラモ、衆議院デモ御協賛ヲ得タヤウナ譯デアリマス、但シ衆議院カラモ……只今申落シマシタガ之ヲ實行スルニ付テモ差當テ研究ノコトトシテ希望スルコトガアルト云フ趣旨デ、希望條件ガ二ツ出テ居リマス、一ツハ密獵ノ取締ヲ嚴重ナラシムル爲ニ、狩獵免狀ノ外ニ、尙ホ狩獵者ヲシテ徽章ヲ佩用セシムルヤウニシタイ、チヨット外部カラ見テモ、確ニ正當ナル免狀ヲ持ッテ居ル免許者デアルト云フコトノ分ルヤウニシテ置ケバ、ソレガ一ツノ取締ノ端緒ニナルカラト云フノデ、サウ云フコトノ御希望ガアルマシタリ、ソレカラ此度ノ改正ニ依ッテ、本法ニ依ッテ收ムル所ノ增收ハ、密獵ノ取締及ビ鳥獸ノ調査研究ト云フコトノ充用シテハ、之ヲ他ノ方ノ經費ニ流用スルト云フコトノナイヤウニ努メテ貫ヒタイト云フ、二箇條ノ御希望ノ條件ガゴザイマシテ、其二箇條トモ至極御尤ノコトト認メマシタノデ、當局ニ於キマシテハ、同様ニ考ヘテ居リマス、云フコトヲ御答シタヤウナコトデゴザイマス、其他根本ノ鳥獸獵等ニ關スルコトニ付テ、色々ノ御意見モ各方面ニアラセラルヤウニ承知シテ居リマス、結局只今申上ゲマシタヤウニ、成ベク速ニ相當ノ委員會ノヤウナモノヲ組織イタシマシテ、ソレニ依テ法案ヲ編ミ出シテ見タイ、斯ウ考ヘ居リマス

○子爵伊集院兼知君 狩獵法ノ不備デアルト云フコトハ、當局ニ於テハ御認メニナッテ居ルト、斯ウ心得テ宜シイノデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、唯不備ノ點ハ當局ハ認メテ居リマス、殊ニ不備ト云フ中ニモ又法文ト申シマセウカ、或ハ法文以外ニモ取締方法等ニ關シテ甚ダ行届キマセヌ處ガ多クアルヤウニ伺ッテ居リマス、總テノ方面ニ亘ッテ實際能ク適用スル様ニ研究シテ見タイと思ヒマス

○子爵伊集院兼知君 私人當局ノ真意アル御答辯ヲ得テ非常ニ満足スルノデアリマス、御承知ノ通り狩獵法ハ明治何年デスカ餘程古イノデアリマシテ、之ヲマダ使ッテ居リマセスト云フノハ、妙ニ聞エル氣味モアリマス、又途中中間ニ合セノ改正ヲシタと思フヤウナ點モアルノデアリマスガ、是ハモウ自然然ルベキコトと思フ、私ハ今度ノ改正案ニ這入リマシテ、更ニ質問ヲ繼續イタシマス、此狩獵法改正法律案ノ理由書ニモゴザイマス、又昨大巨カラ御説明ニナリマシタ理由ヨリ伺ヒマス、今度ノ改正案ハ税率ヲ上ゲテ狩獵ヲ制限スル、即チ或ハ減少スル、ソレハ過去ノ經驗ニ見マシテ私ニモサウ考ヘラレルノデアリマス、稅ヲ上ゲテ人ガ減ッテ居ルト云フコトハ、過去ニアリマスカラ……而シテ消極的ニ野生ノ鳥獸ノ保護ヲシ之ガ繁殖ヲ圖ラウ、斯ウ意味

ニ於テ此法案ヲ出サレタヤウニアリマシタ、然ニ毛利男爵ノ御答ニ對シテ、是ハ一方ニハ税金ヲ餘計ニ上ゲル金ノ收入ガアル金ノ收入ヲ得ルト云フ目的ニアル、ト云フ風ニモ御答ニナッタヤウニ聽取レタノデアリマス、サウシマスルト本案ノ趣旨ガ二ツニ取レルノデアリマス、一方カラ考ヘマスト、狩獵者即チ鳥ヲ取ル者ノ數ヲ減ジテ保護繁殖ヲ圖ル、是モ全ク立派ナ理想ト思フ、然ニ一方ニ金ヲ殖ス、是非非常ニ殖ニヤシナイカと思フ、是ハ後デ伺ヒタイガ、ドノ位ノ額ヲ要求ニナッテ居リマスガ、豫算デハ印紙收入ガ確カ百二十萬カ計上サレテ居リマス、之ガ問題ニナリマスガ、私ガ計算シテ見ルト今度衆議院ノ修正即チ三等ニ屬スルモノヲ三倍上ゲタ、五圓ノモノヲ三倍上ゲテ十五圓ニ致サレタ、之ニ付テハ横道ニ這入リマスケレドモ、新聞デ見マスルト貴族院ガ百圓ニ上ゲラレタト云フコトヲ承知シナイカラ云々ト云フヤウナ、貴族院ニ責任ヲ負ハセタヤウナコトガ新聞ニ揭ガテアリマスガ、貴族院ハ決シテサウ云フコトハナイト確信シテ居ル、五圓ノモノヲ三倍ニ上ゲル、近頃ノ社會政策カラ見ルト、餘リ金ヲ持タナイ者即チ下ノ階級ノ者ニハ稅額ハ薄クシ、金ヲ持ツニ從ッテ稅額ヲ厚クスルト云フノガ先ヅ一般ノ極リノヤウニ思フノデアリマス、狩獵法ノ今度ノ衆議院ノ改正ヲ見ルト、是ハ貴族院ノ一方ニハ關係ハナイノデアリマスケレドモ、一番下ノ方ヲ反對ニ五圓ノモノヲ十五圓ニ上ゲル、サウシテ段々ト少ナク上ゲテ居ル、全ク社會政策ニ反對ニ出テ居ラレルノデアリマス、衆議院ハ斯ウ云フヤウニヤッタノデアリカ餘程可笑シク感ゼラレ、ソレヲ十五圓ニ致ス、昨日ノ計算ニ十八萬二千何百ト云フ三等免狀ヲ受ケタ者ガアリマス、二等免狀一萬八千何百、一番高イ一等ガ二千何百デスカ、能クハ知リマセヌガ十八萬、例ハバソレヲ半分ニシテ九萬、百三十五萬圓位ノ金ガ這入ッテ參リマス、豫算面ニハ百二十萬圓ト云フノハ三等半分ノ人員ニナッテ居ルト見ルト、非常ナ收入ヲ得ルト云フ風ニ感ゼラレル、二等、一等ノ收入ヲ三等ト勘定シ、假ニ十八萬トシテモ人間ガ半分ニナッタトシテ百三十五萬ト云フ收入ハ、ザット目ノ子算用デ出テ來ルノデアリマス、要求セラレテ居ルノハ百二十萬圓ト云フ風ニ出テ居リマスガ、是ハ大變ナ増稅ニナルヤウニ思フ、サウシテ後ニ承リタイノハ農商務省ノ方デ豫算ニ御要求ニナッテ居ル狩獵法ニ付キ、又鳥獸ノ繁殖ノコトヲ御研究ニナル爲ノ費用ハ、ドノ位御取リニナッテ居ルノスデカ、チヨット承リタイと思ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 大體ノコトヲ私カラ申上ゲマシテ、尙ホ計算等ニ關シテハ他ノ政府委員カラ申上ゲルコトニ致シマス、御尋ネノ通り此度ノ法案ノ目的ハ増稅ヲ致シテ、其増稅ヨリ得ル所ノ增收收入ヲ以テ取締ニ充テル、而シ

如何ニモ調査ノ上ニ於テ甚ダ不穩當ニ思ヒマスルノデ、唯此問題ハ愈々事實生活ヲ主トスベクシテ、ヤツテ居ル者ガアルト云フ事實ガアルナレバ、ソレハドウモ區別ヲ致スノガ本統デナイカ、之ヲ一様ニ遊獵ノモノト職獵トスルモノト一絡トスルト云フ事ハ、是ハ原案ノ方ニハドウ云フ風ヲ調デヤリマシタカ、是等ハ色々調査ニ最モ必要ト思ヒマスカラ、一應……

○子爵伊集院兼知君 私モ今仁尾サンノ御伺ヒハ御尤モト思ヒマス、此表ハ當局者カラ頂戴シテ居リマス、之ニ付テ私ハ同ジコトデアリマスガ、私ハアナタノ御伺ヒト同ジ上ノ意味ヲ釋明シテ貰ヒタイト思フコトガアル、同ジ意味デアリマス、大正七年調ト云フ表ガゴザイマス、ソレニ職獵者及ビ遊獵者ト云フ調ベガアリマス、此職獵者遊獵者ト云フ此意義ヲ明カニシテ貰ヒタイト云フノガ、私ノ希望デア

○仁尾惟茂君 職獵者遊獵者大正七年調デアアル、昔ノ明治二十四年調ノ遊獵職獵ト云フノハ、是ハ少シ意味ガ違ヒマスカラ、現在ノ大正七年調ガ職獵者遊獵者ト云フ文字ノ意義ヲ明カニシテ貰ヒタラ、意味ガ能ク分ラウト思ヒマス

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ仁尾サンノ御質問、茲ニ伊集院子爵ノ御質問ニ聯關イタシマシテ申上ゲタイト思ヒマス、便宜上伊集院子爵ノ御尋ノ、大正七年調ニ職獵者及ビ遊獵者ト云フアリマス、職獵者及ビ遊獵者ト云フモノノ意味内容ハドウ表ス、斯ウ云フ御尋カラ申上ゲマス、是ハ實ハ表題ハ斯ウ云フ表題ニナッテ居リマスガ、次ノ欄ニ掲ゲマシタヤウニ、全ク狩獵ニヨル收入ノミヨリ生計ヲ營ム者、其次ニ他ノ職ニ從事スルモ、狩獵ニヨル收入ハ生計上重要ナルモノ、其次ニ以上ニ屬セザルモノト、此三ツヲ掲ゲマシテ、各地方ニ於テ統計ヲ取ラセテ其結果ヲ集計イタシマシテ、茲ニ表ニ作リマシタ次第デゴザイマシテ、然ラバ此全ク狩獵ニヨル收入ニノミ依テ生計ヲ營ムト云フ者ノ標準ハ何所ニア

生計ヲ營ム者ガアツタガ、九年ノ方ニハ北海道ハ出テ居ナイト云フノハ、ドウ云フ譯カト云フヤウナ御尋ガアリマシタ、農商務省ト致シマシテハ、實ハ是非常ニ正確完全ノモノダトハ實際考ヘラレマセヌノデゴザイマスカレドモ、先ヅ以テ何カ據ッテ得ルノニ對シテ、參考ニナルモノトナリハシナイカト云フノデ、地方ニ是等ノ標準ヲ示シマシテ取リマシタ結果ヲ、取纏メタモノヲ表示シタト云フノニ止ッテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、此職獵者ト云フ者ノ範圍ガドレダケデアアルカト云フコトガ、明確デナイデヤナイカト云フ御意見ニ對シマシテハ、是ダケハ丁度職獵者デゴザイマスト云フコトデ、全國同一ノ標準ヲ以テ御答イタシマスコトハ、農商務省デモ、實ハ出来ナイノデゴザイマス、ソレカラ尙ホ仁尾サンノ御尋ノ職獵者ト云フ者ガ事實アルノカドウカ、ドウ云フヤウナ實況デ居ルノカト云フ御尋ニ付キマシテハ、極ク山ノ中ニ居リマスレバ、之ヲ以テ職獵トシテ居ル者モ少數ハ今日ト雖モゴザイマセウト思ヒマスケレドモ極メテ少數デゴザイマス、併ナガラソレハ如何ニ職獵者ト致シマシテモ、獵期ノ規定ガゴザイマスカラ、ソレ故ニ獵期ニ這入ラヌ時ニハ、他ノ産業ニ依テ、山林ナリ農業ナリニ依テ生活ヲヤッテ居ル者ガ、多少少數ハ居ルト考ヘテ居リマス、純粹ノ職獵ト云フコトニナリマス、寧ロ狩獵者ノ案内ヲスルト云フ人達ノ方ガ、謂ハバ職業的ニナッテ居ルト云フ傾キガアリハシナイカト云フ風ニ考ヘラレノデアリマス、ソレデ此職獵ト云フ項目ヲ改正案ノ原案ニ掲ゲマセヌト云フコトニ付キマシテハ、其範圍ヲドウ見ルカ、範圍ト云フモノガ極メテ不明確ニナッテ仕舞ッテ、取締上取締ガ付カナイ全部ニ逃レ込ムト云フコトニナッテ、一向狩獵者ノ數ヲ相當ニ抑制スルト云フ目的モ達セズ、改正ノ趣旨ガ徹底シナイコトニナリハシマイカト云フコトカラ、此點ハ衆議院デモ大分御議論ノ中心ニナッテ、農商務省デハ全體ドウ云フ標準ヲ以テスルカ、此改正案ノ原案ヲ施行シヤウトスルナラバドウ云フ取締ヲスルカト云フ、斯ウ云フヤウナ御尋モゴザイマシタ、農商務省ト致シマシテモ、ドウモ全然一年中ノ生計ヲマルデ狩獵タケニ依テ立テ、テ居ルト云フモノハ殆ドナカラウト思フ、狩獵期間ノ間ニ實際狩獵ノ收入ノミニ依テ、生計ヲ立テ、居ル者ト見ルト云フヤウナ、狀況ハ殆ド無イ、又一面ニ於キマシテ營業稅ヲ納メテ居ル者トカ、地租ヲ收メテ居ル者トカ、一定ノ俸給トカ、何カヲ貰ッテ居ル者デ、消極的ノ條件トシテ職獵者ト見ナイト云フヤウナ、斯ウ云フヤウナ條件デモ付ケナレバ、大抵此方ニ潛ッテ仕舞フカラ、此條件ヲ付ケテ嚴格ニ成ベク範圍ヲ狹クスルト云フコトデ、今取締ヲ往クノガ、マア一ツノ方法デヤナイカト思ヒマス、斯ウ云フコトモ衆議院ノ際ニモ申上ゲテ見タノデ

アリマス、ソレハドウモ可笑ナ話デ、中々取締モ付カヌシ決シテ標準トシテ適當ナル標準デナイト思フト云フヤウナ所カラ、又一方ニ於テハ職獵者ト云フ者ハ、鳥獸ノ數ヲ最モ澤山捕ルト云フ者デナレバ、ナラヌ譯デアリマスカラ、ソレ等ニ對シテ相當ノ稅率ヲ上ゲルト云フコトハ、必ズシモ不穩當デハナカラウト云フ、斯ウ云フ御議論モ出マシタ、旁々衆議院ニ於テハ、此取締ノ特ニ困難ナ、殊ニソコニ潛ルト云フコトノ機會ノ多イモノヲ態々設ケテ往クト云フノハ却テイカスト云フノデ、現行法通り一、二、三等ト云フコトニシテ、第四等ト云フモノヲ設ケナイ、現行法通りニシテ置クガ宜シイト斯ウ云フコトニ衆議院ガ歸着ニナッタヤウニ思ヒマス

○仁尾惟茂君 職獵者ト云フ者ハ餘程區別ガ難イト云フ御話デアリマス、最モ此御話ノヤウニ、直ニ狩獵ノミノコトヲ致シテ、之ヲ專ラトシテ居ル者ハ少ナイカモ知レマセヌ、他職獵ヲナシテ居ルデ、サウシテ狩獵時期ニナレバ狩獵ヲスル狩獵ノ出来ナイ時ニハ、外ノ職業ヲスル、斯ウ云フモノハ是ハイカナイカト思フ、殆ド私ハ兼テヤッテ居ル者ガ八九分通りハ居ルグラウト思フ、是ハ何ヲ以テ職獵トスルカ、其區別ヲスルカト云フハ、狩獵ヲシテ之ヲ販賣シテサウシテヤッテ居ル、斯ウ云フモノハ農業ノ傍ラトカ、或ハ山中デ樵夫ヲスル、樵夫ヲスル傍ラトカニ獵ヲヤッテ居ル、ホシノ樂シミニシテ居ル者モアルガ、其取ツタモノヲ賣買シテサウシテ此利益ヲ以テヤッテ居ルト云フモノデアレバ、是ハ全部原案ニア

ル職業ト云フ方ニ這入ル、其邊ガ大概獵ヲ業トシテ居ルモノハ、都會ノ地ノ間屋ナドヘ持ッテ行ッテ販賣ヲシテ居ル、是ハ私ハ其自分ノ取ツタモノヲ賣ッテ利益ヲ得ル、ソレヲ業トシテ居ルモノ、事實ヲ認メルコトハサウムツカシイコトデハナイト思フ、其邊ハドンナモノデセウカ、ドウシテモ是ハ實際區別ハ難イト云フ所カラ、此四等ハ潰レタニデアアルカ、ソコヲモウ少シ伺ヒタイ

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ仁尾サンノ御質問ノヤウナ御考モ、衆議院ノ委員會ノ懇談會ノ際ニ矢張サウ云フ御考ノ御方モ御話ガ出タノデアリマスガ、實ハ賣買ヲ致シテ居ルト云フノカ、慰ミニ取ツタト云フノカ、ドウカ譯ッテ吳レト言ハレテ賣ッタリ、或ハ餘計取ツタノドソレヲ賣ッタリスルヤウナモノハ隨分多イ、矢張是モ程度ノ差デ以テ困難デアラウ、其認定ハ極メテ不公平デアリ或ハ漠然デアリ、或ハ所ニ依ッテハイロ／＼ナ弊害ガ起リ易イト云フ御非難ガ、之ヲ區別シテ四等ヲ設ケルニ付テゴザイマシタ、實際ノ取締トシテハ可ナリ困難ト感ゼラレルノデアリマス、ソレ故ニ農商務省ニ起キマシテモ、此區別ヲ段々ト御詮議ノ結果削ルト

貴族院狩獵法中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

正十一年三月二十三日

五

モノガ現行法ノ標準デ、所得稅ハ百圓ト云フコトガ標準ニ
ナッテ居リマシタノヲ、今回何故ニ倍額ニシテ二百圓ニナサ
レタカト云フコト、ソレカラ之ニ依テ狩獵ヲスル所ノ人數
ガ、ドウ云フ風ニ變化シマスカ、又ソレニ依テ此一等ニ位ス
ル所ノ收入金ハドノ位ニナル御見込ミデアリマスカ、是ダ
ケヲ伺ヒマス

○政府委員(石黒忠篤君) 只今伊集院子爵ノ御尋ノ點ニ付
テ御答シマスガ、此御答ハ正確ニ申シマスレバ、大藏省ノ
政府委員カラ御答スルノガ至當ト考ヘマスガ、農商務省ト
大藏省ト合議ヲ致シタ際ニ、此點ニ付テ合議ヲ致シマ
シタノデアリマスカラ、其際ニ私共ノ間知シテ居リマス所
ヲ申シテモ宜シウゴザイマスガ……從來此一等ノ免許狀ニ
於テ、地租營業稅ト云フコトガ、所得稅ノ外ニ舉ゲテアツテ、
三稅ガ併立シテ、特別ニ此等級ヲ定メル標準ニ學ゲテゴザ
イマシタノデゴザイマスガ、ソレガ今度ノ改正案ニ於キマ
シテハ、所得稅一本ニナッテ居リマス、此點ハ只今モ御質問
モゴザイマシタガ、從來ノ三稅ニ於テ、別々ニ獨立ノ標準ナ
ラ拵ヘテ居リマシタ時代ノ免許ノ手續ニ於キマシテモ、免
許額ニ收入印紙ヲ貼付イタシマシテ出サセルト云フヤリ方
ヲシテ居リマスノデ、之ヲ受取テ居リマス所ノ警察官署
デハ、狩獵者ノ居住ノ所轄町村長ノ納稅額證明書ニ依テ資
格ノ調査ヲシテ居ル所ウ云フ次第デゴザイマス、即チ住所
ノアリマス所ノ所轄町村長調ト云フモノガ、元ニナッテ居リ
マスガ、其調ハ地租營業稅等ヲ免許出願者ノ居住町村以外
ノ分ヲ合算シテ、他町村ニ於テ營業稅ナリ地租ナリノ分ヲ
合算シテ、納稅額ヲ定メルト云フコトハ、極メテ事實上困難
デ、他ニ且ルモノハ實際ニ於テ大體居住ノ町村ノ分ダケニ
限ラレト云フヤウナ實情デアリマシテ、ソレニ依テ等級
區別ヲシテ免許サレテ居ルト云フ實際ノ狀況デアリマス、
是ハ實際已ムヲ得スコトデアリマスガ、實ハ甚ダ不公平
ノコトデアアルノデゴザイマス、所得稅ハ御承知ノ通り先年
改正ニ相成リマシテ、綜合課稅ト云フコトニ相成リマシテ、
居住町村以外ノ地方ニ於テノ分モ、居住町村ニ於テ綜合課
稅サレト云フコトニナッテ居リマスカラ、從テ免許ヲ出
願イタシマス者ノ負擔ノ資格ヲ定マスルノニ最モ良イ標
準デアアル、斯ウ認メラレルト云フ、之一本ニ依ッテ方宜シイ
言ハバ狩獵免許稅ヲ稅ト見テ申上グルノモ如何デアリマス
カ、兎ニ角手續ノ關係上此方宜カラウト云フコトノ意味
カラ、斯様ニイタシマシタノデ、次ニ二百圓ト云フ風ニシタ
ノハドウ云フ譯デアリマスカト云フ御話デゴザイマスガ、
是ハ現行法ノ地租五百圓以上、營業稅百五十圓以上ヲ納メ
テ居ルモノハ、必ズ所得稅ヲ納メテ居ルモノデアアルガ故ニ、
獨立ノ三稅ヲ箇々別々ノ標準デ認メルト云フ必要モナク、

ソレニ又三稅中ノ營業稅ノ如キハ、度々稅率ガ變テ居リマ
スシ、所得稅ハ昨年ノ大改正ノ結果、非常ニ標準ガ本法制定
ノ際トハ違テ來タト云フ結果、ソコイラ綜合イタシマシ
テ、稅務當局ニ於キマシテハ、大體之ヲ二百圓ト見ルノヲ適
當トスルト云フ風ニ解シテ居タノデアリマス、尙ホ細カイ
稅額ノコトニ付テハ御質問ニ依リマシテ、私共ノ會議ノ際
ニ聞知シテ居リマス以上ハ、大藏省ノ稅務當局カラ御答
申上ゲテモ宜シイノデアリマスガ、場合ニ依リマシテハ直
チ……

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 此際皆サンニ申上ゲマス
ガ、農商務大臣ガ御出席デアリマスカラ、農商務大臣ニ對ス
ル御質問ガアリマスナラバ願ヒマス

○子爵伊集院兼知君 大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、私
ハ私ノ考ヘテ居リマス所ヲ御尋シタイト思ヒマス、狩獵
法ガ不備デアルト云フコトハ、天下認メテ居ルノデアアリマ
ス、又古イト云フコトモ認メテ居ルノデアアリマス、是ハ私ガ
申上ゲヌデモ、何レモハ或ル時期ニ於テ相當ノモノニ改正
サレネバナラナイト云フコトハ、皆ガ認メテ居ルコトデア
ラウト思フノデアリマス、今同一部ホンノ僅カナ所ヲ御修
正ニナル爲ニ、茲ニ修正案ヲ御出シナリマシタケレドモ、
之ニ付テ例ヘバ今マデノ狩獵法ヲ見ナリマシタケレドモ、
……イヤ獵期ノ事ニ付テハナカクノ問題デアアル、ソレ
カラ今問題ニナッテ居リマス、今御説明ノアツタ稅率ト云
フ問題、是ハ稅デアルカ手數料デアルカ何ト云フカ、是ハ問
題ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ極ク簡單ノヤウナコ
トデアリマスケレドモ、船舶ガ汽車電車ト云フ文字ヲ近頃
入レラレタ、或人ハ飛行機ヲ入レナクチャイケナイト云フ
ノデアリマスガ、是モ如何ハシタ文句ノヤウニ聞ヘルノデ
アリマスガ、ザット考ヘマシタモ此位改良スベキコトハアリ
マス、ソレデ當局ニ置カレテハ之ヲ改良即チ改正スルト云
フ御意思ハ、アルノデアリマスガ如何デスカト云フコトヲ、
又是ハ改良セヌデモ宜イト云フ御意思デアルカ、此コトヲ
大臣カラ明カニ茲ニ御辯明ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(男爵山本達雄君) 此狩獵法ノ此度免許料ヲ政
メマスルコトニ付キマシテ、提出ノ理由デアリマスガ、其
當時申シタ如ク、詰リ近來此鳥獸ノ濫獲ヲイタシマシテ、漸
次ニ減ル傾ガアリマス、故ニドウカソレヲ成ベク防ギタイ
ト云フコトデ、ソレカラ又禁獵區ナドヲ設テ擴張イタシマ
シテ、成ベク増殖ヲ圖リタイト云フ積リデ、ソレニ付キマシ
テ改正ヲ加ヘタノデアリマスガ、ソレニ付テハ幸ニ此兩院
ヲ通過イタシマスレバ、ソレニ依テ成ベク有效ナコトニ、其
増額ノ主ナル分ヲ向ケタイト思フノデアリマス、之ヲ考ヘ
テ見マスルト云フト、ドウシテモ監督ガ十分ニ届イテ居リ

マセヌシ、又獵區ナドニ付キマシテノ事ニ付キマシテモ斯
ウシタラ宜シイト云フ遺憾ナ點ガ段々アルノデアリマス、
デアリマスカラ、サウ云フ事ニ付テ成ベク有效ノモノニシ
タイト思ヒマス、併シドウモ矢張り斯ウ云フコトハ、ソレゾ
レ多クハ其方ニ十分ナル經驗ガアリ、又堪能ナル人ニ依テヤ
リマセヌト云フト、所謂俗ニ云フ坐上論ニ流レルト云フコ
トモアリマスカラ、今度モ私ハ此改正ニ當リマシテ、イロイ
ロ話ヲ聽イテ見マスレバ、遺憾ノ點ガアルヤウデアリ
マスカラ、幸ニ是ガ可決サレマスレバ、此度ハ十分ニ例ヘバ
委員ノ如キモノヲ設ケマシテ、サウシテ一切ノ狩獵法ニ付
テ改善ノ點ヲ十分ニ研究イタシマシテ、サウシテ後日此目
的ヲ達スルコトニ付テ十分ニ改良ヲ試ミタイト思フ次第デ
アリマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 外ニ御質問ハゴザイマセヌ
カ

○質問ゴザイマセヌト呼フ者アリ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 御質問ハナイト認メマス、討
議ニ移リマス

○子爵伊集院兼知君 只今大臣ノ御辯明ヲ得テ聊カ私ハ滿
足スルノデアリマスガ、此修正ヨリ原案ハマダシモ宜イカ
ト私ハ思フノデアリマス、マダシモ云フ言葉ヲ付ケテ置
キマスガ、是ハ衆議院ガ改正セラレマシタ所ノ案ハ、原案ヨ
リ私ノ考ヘテ致シマシテハ、劣テ居ハシタイカト思フノデ
アリマス、之ヲ證議イタシマスモモウ餘日モナイコトデア
リマシテ、承ル所ニ依ルト總豫算ニ關係ヲ持テ居ルノデア
リマス、十何億ト云フ豫算ガ僅カニ二百萬圓位ノモノノ爲
ニ、是ガ大キナモノヲ押ヘテ居ルト云フコトニナッテ、甚ダ
面白クナイコトデアアルノデアリマス、只今大臣ガ御辯明ニ
ナツタ如ク、近キ將來ニ於テ、狩獵法ヲ一ツ出來ルダケ改良
シテ見ヤウト云フコトニ、私ハ深ク信ヲ置キマシテ、此案ハ
感服ハ致シマセヌケレドモ、以上申上ゲマシタ理由ニ依テ
賛成ノ意ヲ表スルノデアリマス

○仁尾惟茂君 賛成イタシマス

○山田敏君 私ハ伊集院子爵ノ賛成ノ御趣意ヲ賛成シテ、
衆議院ノ修正案即チ原案ニ賛成イタシマス

○男爵宇佐川一正君 異議アリマセヌ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 別ニ御異議ナイト存ジマス
カラ、此案ハ左様可決イタシテ御異議ゴザイマセヌカ
【異議ナシト呼フ者アリ】

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 左様可決イタシマス、ソレ
デハ是デ……

午後三時三十五分散會
出席者左ノ如シ

委員長 伯爵川村 鐵太郎君
副委員長 子爵伊集院 兼知君
委員

男爵宇佐川 一正君

玉利 喜造君

男爵永山 盛興君

仁尾 惟茂君

山田 斂君

高橋 隆一君

農商務大臣 男爵山本 達雄君

政府委員

農商務次官 田中 隆三君

農商務書記官 石黒 忠篤君

大正十一年四月八日印刷

大正十一年四月十日發行

貴族院事務局

印刷部 印刷局